

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	29
研究課題名	持続グルコースモニタリングを用いた血糖変動指標の臨床的意義
研究責任者 <small>(試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)</small>	糖尿病センター センター長 杉本一博
共同研究者 <small>(利用する者の範囲)</small>	糖尿病センター次長 山崎俊朗 糖尿病センター部長 田村明 糖尿病センター医員 太田節 糖尿病センター医員 鈴木進
研究目的 <small>(試料・情報の利用目的及び利用方法)</small>	持続グルコースモニタリング機器であるフリースタイルリブレを用いて、1日の血糖データを連続して解析し、血糖変動がどのように糖尿病合併症や併発する疾患（認知症、癌など）に関連しているか解析を行う多施設後向き観察研究である
他の研究機関への情報提供の有無、及び提供方法	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 患者ID含めすべての個人データは匿名化してUSBに保存し、当院に来院した研究代表者施設（福島県立医科大学）所属医師へ直接提供する
研究実施期間	2020/11/06～2028/03/31
研究対象者及び対象期間	2017年9月から2028年3月の間、糖尿病などの生活習慣病で外来通院中、あるいは入院中の症例で、フリースタイルリブレを施行したあるいは予定の症例、原則として20歳以上の成人男女
利用する情報 <small>(利用し、または提供する試料・情報の項目)</small>	持続グルコースモニタリングを使用している糖尿病症例の血糖変動データや、一般的な臨床指標（身体所見、バイタルサイン、血液・尿検査所見など）や併存症、治療薬
研究の資金源 <small>(利益相反)</small>	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	個人データはパスワード保護されたPCで管理・保管する